

4 地域と関わる取組一覧表(令和5年度版)

目標	ふるさと福井に誇りや愛着をもち、地域のために主体的に行動する児童の育成										※ ○印・・・活動予定内容 (●印・・・活動の成果) ※ ▲印・・・現在、未実施の活動 ※ 斜体ゴシック (◆)・・・各取組の目的・付けたい力 ※ 網掛け部分・・・今年度実施しなかった活動	
----	-------------------------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	---	--

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年		さつまいもの苗植え【生活】 ◆野菜の栽培を通して生命の成長に気付く、愛着をもつて育てようとする。 ○植え方と育て方を教わりながら苗植えを行う。					さつまいもの収穫【生活】 ◆野菜の収穫を通して、収穫できた喜びと食物への感謝の心を育てようとする。 ○地域の方に教わりながらさつまいもを収穫する。	としよかんとなかよし【国語】 まちのしせつをつかおう【生活】 ◆地域の図書館を利用し、公共のルールを知る。読書に親しむ。 ○みどり図書館を利用し、本を借りる。	たのしいあきいっぱい【生活】 ◆秋の自然物を採りながらおもちゃや飾りを作り、みんなで遊びを楽しむことができる。 ○神社や校庭で見つけた木の実や葉でおもちゃを作る。	昔遊びをしよう【生活】 ◆昔から伝わる遊びの良さや楽しさ、地域の人の優しさに気付くことができる。 ○地域の人から、昔遊びを教わりながら一緒に遊んで楽しむ。		
2年		さつまいもの苗植え【生活】 ◆野菜の栽培を通して生命の成長に気付く、愛着をもつて育てようとする。 ○植え方と育て方を教わりながら苗植えを行う。	町たんけん【生活・国語】 ◆地域のさまざまな場所に関わりを広げ、地域に親しみをもつことができる。 ○地域のお店や施設を訪問し、知りたいことをインタビューする。				さつまいもの収穫【生活】 ◆野菜の収穫を通して、収穫できた喜びと食物への感謝の心を育てようとする。 ○地域の方に教わりながらさつまいもを収穫する。		もつとなかよし 町たんけん【生活】 ◆地域の人々に関わる活動を通して、地域の人々に親しみをもつことができる。 ○地域の施設を訪問し、仕事の様子や地域のことなどの話を聞く。	※国際交流理解「ハローワールド」活動		
3年	安居地区について調べよう【社会・総合】 ◆地域の歴史や文化・特色を知り、人々の思いや願いに気付く。 ○安居地区の様々なことを調査する。		安居地区についてわかったことをスピーチしよう【社会・総合】 ◆地域が誇りにしていることを学び、人々の思いや願いに気付く。 ○地域の神社や石碑、施設など、安居地区の宝について調べる。		安居地区についてさらに調べよう【社会・総合】 ◆地域についてさらに詳しく調べ、安居地区が誇りにしていることに気付く。 ○ゲストティーチャーや中学校生徒との交流活動を行い、調査した内容についてまとめ、発信する準備を行う。		安居こども観光大使認定式【総合】 ◆安居地区をPRすることを通しふるさとに愛着や誇りをもつことができる。 ○安居中生との交流 発表についてのアドバイスを受ける。 ○調査内容を公民館ふるさと大学で発表し、『安居こども観光大使』の認定を受ける。					
					くらしを守る【社会】 ◆地域の人の生活を守る仕事を知り、健康や安全に気を付けて活動しようとする意識をもつ。 ○防災センターを見学体験し、生活を守る仕事について調査する。		地域のお店を見学しよう【社会】 ◆商業や流通のしくみを学びながら、地域の人々との結びつきに気付く ○スーパーマーケット、こども歴史文化館、かまぼこ工場を見学し、商品の売買や流通について学習し、地域の生活とのつながりを考える。					
4年	福祉について考えよう①【総合】 ◆福祉について、自分のテーマごとに調査活動を行い、福祉の様々な取組を学ぶ。 ○障害のある人の生活について、テーマごとに調べる。		福祉について考えよう②【総合】 ◆障害の理解から、地域の中で取り組める福祉について考える。 ○身近なバリアフリーについて調査し、障害のある人の生活の様子をまとめ、地域でできる福祉について考える。			福井の伝統産業を学ぶ【社会】 ◆福井県の伝統産業について学び、ふるさとへの誇れた産業や文化に誇りをもつことができる。 ○越前和紙の里で越前和紙の歴史を学び、紙作を体験する。 ○タケフナイドリッジで、越前打刃物の工房を見学し、金属を打つ体験をする。	福祉について考えよう③【総合】 ◆高齢者と交流をし、福祉についての理解を深める。 ○地域の老年寄りに、学習のまとめを発表したり、一緒にゲームをしたりして、住みよい安居の里にするための発信を行う。					
5年	なかよし田の田植え【社会・総合】 ◆学校田での田植えを通して食糧生産の大切さと人々の工夫を学ぶ。 ○地区の方に植え方を教わりながら田植えを行う。		BLS講習会【体育】 ◆心肺蘇生法を通して、救急や地域での命の大切さについて理解する。 ○赤十字救急法指導員から、AEDの使い方など一次救命処置の仕方を教わり、実技練習を行う。			なかよし田の稲刈り【社会・総合】 ◆学校田での稲刈りを通して食糧生産の大切さと人々の工夫を学ぶ。 ○地域の方に稲の刈り方を教わりながら稲刈りを行う。	宿泊学習【社会・総合】 ◆福井市の施設を利用して、福井の自然や歴史・文化に親しむことができる。 ○福井の自然や歴史・文化に触れ、福井の良さを調べる。	安居っ子米の販売【社会・総合】 ◆学校田で収穫した米の販売を通して生産と流通の大切さを学ぶ ○PTA祭で米作りの取組紹介と収穫した米の販売を行う。	福井の企業を見学しよう【社会】 ◆福井の情報産業と企業について学び地域の人々との結びつきに気付く。 ○福井の情報産業を見学し、情報と企業の様子を知り、地域の生活とのつながりを感じる。	※居住地交流活動 福井南特別支援学校		
6年	ふるさと福井の宝【社会・総合】 ◆福井の宝をテーマに深く追究し、県民の思いや願いに気付く。 ○施設、自然、歴史・文化、偉人等、各自のテーマに基づき調査を行う。		ふるさと福井の宝～福井のお宝調査隊～【社会・福祉】 ◆福井の宝をテーマに深く追究し、県民の思いや願いに気付く。 ○福井県内外の誇れる宝について広く調査し、福井県の宝を再確認する。			ふるさと福井の宝～福井のお宝調査隊～【社会・総合】 ◆福井の宝をさがし、深く追究することで、県民の思いや願いに気付く。 ○福井県が全国に向けて発信している観光文化の調査活動を行う。 ○修学旅行で他県の観光文化に触れる経験を通して、それぞれの地域に同様の思いや願いがあることに気付く。						
		アナウンサーデー講習会【国語・特活】 ◆多くの相手に聞きやすく話す方法を身につける。 ○全校児童や地域の方が集まる場でのアナウンスの仕方を教わる。				PTA祭でお手伝い【社会・総合】 ◆模擬店での活動を通して地域への奉仕の心を養う。 ○PTA祭の模擬店で、地域の方の手伝い、働くことの楽しさに触れる。						
全体		交通安全教室【学校行事】 ◆歩行や自転車乗りの正しい交通ルールを確認し訓練することで、交通安全に関する意識を高める。 ○警察署員に交通ルールを教える。						小中交流活動【道徳・総合】 ◆地域や社会のために貢献できることを考えたり計画したりすることで、児童の自主性を伸ばし地域連携感・郷土愛を育てる。 ○児童生徒が立案する計画にそって小中学生の縦割り班で地域活性化活動を行う。				
年間	年間毎回通して・・・読み聞かせ【朝の活動】／書道【朝の活動・授業】／華道【朝の活動】／珠算【授業】 ○朝の活動の時間に、地域の読み聞かせボランティアに来てもらい、各学年に交代で読み聞かせをしていただく。年間40回計画 ◆お話を聞かせてもらうことで、本の楽しさに気付くと同時に、地域の方に感謝する心を養う。 ○書写の授業時間に、地域の書道ボランティアに来てもらい、毛筆の書き方について指導していただく。年間20回計画 ◆毛筆の書き方について教えてもらうことで、書道の楽しさに気付くと同時に、地域の方に感謝する心を養う。							○地域の華道ボランティアによる生け花の鑑賞を通して、お花の生け方や草花の美しさに気付く機会を持つ。 ◆お花の生け方や草花についてのお話を聞かせてもらうことで、植物を大切にすることに気付くと同時に、地域の方に感謝する心を養う。 ○算数の授業時間に、地域の珠算ボランティアに来てもらい、中学年に交代でそろばん指導をしていただく。年間10回計画 ◆そろばんの方法について教わることで、数の数え方やそろばんの楽しさに気付くと同時に、地域の方に感謝する心を養う				